

三年国語5／115

授業課題プリント

〔二年次未学習分含む〕

【学習内容】

- ① 文法（二年国語教科書p232～235）
- ② 二年国語教科書漢字
- ③ 三年言語（三年教科書p44～45）
- ④ 三年国語教科書漢字
- ⑤ 「間の文化」の予習

三年 組 番氏名

※この課題は、「一学期復習確認テスト」の出題範囲です。

プリントの説明と教科書を参照することで自分で理解を進めていくために作成したものです。プリントは、事務連絡日に配布する予定です。

※ 四時間計画です。

※ プリントの提出は、必要ありません。

本時の学習内容

- ①(二年未学習)助動詞「まい」 ②二年漢字を身につけよう ③和語・漢語・外来語

――まずは、付属語の助動詞「まい」のはたらきです。助動詞は、主に動詞などの用言についていろいろな意味を添えることばです。思い出してみましよう。

例えば、「丁寧」の意味を添える「ます」。「話す」↓「話します」
では、助動詞「まい」について学習しましょう。

付属語(助動詞)「まい」

(二年教科書p232参照)

――「まい」には二通りの意味があります。次の二つです。

- ①打ち消しの意志)くしないでおこう)くしないつもりだ)
②打ち消しの推量)くしないだろう)

問 次の各文の「まい」は、打ち消しの意志か、打ち消しの推量か、答えよ。

- ①誰も私の多大な財産の隠し場所を知るまい。
②私を馬鹿にした彼女とは今後は一切付き合っまい。
③二度と同じ失敗は繰り返すまい。

――二つの意味を当てはめてみれば分かりますね。文末が「だろう」になれば推量です。(答え) ①打ち消しの推量 ②打ち消しの意志 ③打ち消しの意志

――漢字を身につけよう(二年教科書p80)を進めましよう。

(答え)

- ① ①いんこう ②おろし ③まんえつ ④えつけん ⑤しゅうさん ⑥ばんぎやく
⑦きょうじゆん ⑧しんし ⑨しつと ⑩ほうしゆう ⑪すいじやく ⑫ばいしんいん
⑬せつとう ⑭ほくと ⑮にじ ⑯げんしゆく・ひろつえん ⑰にんいん
⑱しんじゆ ⑲ますい
- ② ①け ②かい ③けい ④わざ ⑤こく ⑥ぶ

和語・漢語・外来語

※「三年教科書」p44～45を読みながら解答しましょう。

- ① 次の①～③を読んで、()に、和語・漢語・外来語を答えよ。

- ①もともと日本で使われていたことば。ひらがなで書かれたり、漢字の訓読みで表されたりすることばが、()。
- ②漢字の音読みで使われることばが、()。
- ③中国語を除く外国語から取り入れられ、主にカタカナで書かれるたことばが、()です。

※これらを語種といいます。違いが分かりましたか。また、それらを組み合わせた語が混種語です。

③ 次のことばを、和語・漢語・外来語・混種語に分類してみよう。

オリンピック競技・鉛筆削り・山・巨大・学問・学び・ピアノ・大きい・ゆっくり
いちごケーキ・キムチ・歩く・カステラ・寺社・自動ドア・赤鉛筆・幸せだ・東京
泳ぎ・スイミング・水泳・ハッピーだ・調べる・領収書・チェックする・薬屋

混種語	外来語	漢語	和語

(答え)

① 和語 ② 漢語 ③ 外来語

和語 山 学び 大きい ゆっくり 歩く 幸せだ 泳ぎ 調べる 薬屋

漢語 巨大 学問 寺社 東京 水泳 領収書 調査

外来語 ピアノ キムチ カステラ スイミング

混種語 オリンピック競技 鉛筆削り いちごケーキ 自動ドア 赤鉛筆

ハッピーだ チェックする

本時の学習内容

- ①(二年未学習)「文の成分の順序と照応」 ②二年漢字を身につけよう

——わかりやすく伝わる文にするために、「文の成分の順序や照応」を学びましょう。
それが身に付くと、文章を書くときにすっきりと整った文が書けます。

文の成分の順序と照応

(二年教p232～参照)

——次の□・□の各文は二通りの意味に捉えられます。すっきりわかりやすくしましょう。
□ 次の文をわかりやすくするため、係り受けの関係(修飾語と被修飾語)を近づけてみま
しょう。

——一生懸命なのが、弟か兄か？分かるようにしてみよう。

一生懸命なのは、兄になるように、書き直してみよう。

- ①野球の試合で一生懸命に戦っている弟を兄は応援した。

——きれいな姉か、きれいな字か？ 分かるようにしましょう。

- ②きれいな姉の字(きれいな字)は、字になるように書き直す。

- ③難しいパソコンについての本 (難しいのは、本になるように書き直す)

- ④毎日勉強をした方が良いと親に言われる。(親は、毎日言っていない)

——正解は、

①野球の試合で戦っている弟を、兄は一生懸命に応援した。

②姉のきれいな字

③パソコンについての難しい本

④勉強を毎日した方が良いと、親に言われる。

※修飾語と被修飾語(係り受けの関係)は近づける

——今度は、主語と述語は近づけるとわかりやすいという例です。

□ 次の文で「仕事をしているのが誰か」をわかりやすくするため、主語と述語を近づけよう。

- ① 私は仕事をしているのに、毎朝お弁当を作ってくれる母に感謝している。

※主語と述語は近づける

—— 正解は、

① 仕事をしているのに毎朝お弁当を作ってくれる母に、私は感謝している。

③ 次 of 文章を読んで、文の成分が適切に照応していない部分に線を引き、わかりやすく伝わる文章に直そう。

○○ 中学校では、十月十八日に運動会が行われました。スローガンは「完全燃焼」です。

私が、一番心に残ったことは、全員リレーで百メートル走をみんなが一生懸命に走りました。

三年生は中学校最後の運動会なので、とても頑張っていました。私は三年生の姿を見て、

来年はこんなふうになりたいと思いつながら、私は見ていました。

赤組は準優勝でした。とても嬉しかったです。来年の目標は、優勝する！

—— 正解は、

二行目の「走りまわった」→「走った」です

三行目の「私は三年生の姿を見て」→「三年生の姿を」

五行目の「優勝する！」→「優勝することです！」

※スッキリできましたか？

—— 二年教科書p235の文の成分の順序と照応の問題を解いてみましょう。

※文法の答えは、プリントの最後にあります。

漢字を身につけよう(8) 二年教科書p202を進めましょう。

答え

① あいまい ② まんがえつらん ③ だんがい ④ ぶんきゆう ⑤ ざんしん・けつさく

⑥ にしやう ⑦ だせい ⑧ ただ ⑨ べち ⑩ はんやう ⑪ きぶ

⑫ ぶじやく・ぶんがい ⑬ もほう ⑭ まさつ ⑮ いちまつ ⑯ はんりょ ⑰ こつてつ

⑱ かへい

② ① ゆえ ② こい ③ すいとう ④ むく ⑤ つい

本時の学習内容

- ①(二年未学習)「単文・重文・複文」 ②二年漢字を身につけよう。

……二年教科書P233を参照して、文の種類を学習します。次の三種類です。理解しましょう。

単文・重文・複文

一 単文……次のように述語が一つだけの文のことです。

①雨が降る。

②このリンゴはおいしいです。

③もうお昼だ。

※~~~~線部が、述語です。

二 重文……文字通り、重なる(足す)文という意味です。よって、重文とは、単文+単文の形で、それぞれが対等(入れ替えても成立する)になっている文のことです。

例 雨が降り、風が吹く。

〔単文〕三〔単文〕

※単文同士は、対等(入れ替えても、意味が成り立ちます)

風が吹き、雨が降る。

①背が高く、力も強い。

②〇〇先生が一組担任で、△△先生が二組担当です。

三 複文……述語が二つある文のことです。ただし重文のように対等ではありません。

①台風が来たので、学校はお休みです。

〔原因〕

〔結果〕

問

次の各文は、単文・重文・複文か答えよ。

①天気がよいから、子供たちは外で遊んでいる。

②観測史上最も強大な台風8号は、明日の朝7時頃、ついに日本に上陸する。

③兄は外で働き、弟は家業を継いだ。

——正解は、

①複文

②単文

③重文

④教科書下の意味・対義語・短文マークの語を調べて、ノートの下の段に記入する。以前の課題でも記入してあると思いますが、足りないところを書き加えましょう。意味は、文脈上の意味を調べてください。

※ノートに、書いておいて後で役に立つと思えば意味を記入します。調べるだけじゃなかったものは、語句だけをノートの下段に書いておきましょう。

⑤トピックセンテンス、接続語(ナンバリングも)に、着目すると文章の構成、筋道を捉えることが出来ます。考えてみよう。筆者は、何を伝いたのかを捉えてみよう。

【付録】

教科書p235の解答例

文の成分の順序と照応

①太郎と私は、妹の花子を探した。(花子を探した)

太郎と妹の花子を探した。(太郎と花子を探した)

②懸命に逃げる猫を犬は追いかけた。(懸命なのは猫)

逃げる猫を懸命に犬は追いかけた。(懸命なのは犬)

③練習不足の私は疲労したため、マラソンを完走できなかった。(練習不足で疲労した)

練習不足で疲労したため、私はマラソンを完走できなかった。(練習不足で疲労した)

疲労で練習不足だった私は、マラソンを完走できなかった。(疲労で練習不足だった)

疲労で練習不足だったため、私はマラソンを完走できなかった。(疲労で練習不足だった)

②①私は、将来児童文学の作家になりたいです。

②全てのページに作者の描いた挿絵があるのが、この本の特徴です。

文の種類

①重文

②単文

③複文

④重文

⑤複文

②①弟はとても急いでいたので、テーブルの上にミルクをこぼしてしまった。

②テーブルには新聞が置いてあったのに、弟がミルクをこぼしてしまった。

③母が今朝買ってきたミルクを、弟がテーブルの上にこぼしてしまった。